

高等学校 令和6年度（3学年用）教科 国語 科目 文学国語

教科：国語 科目：文学国語 単位数： 単位 2
 対象学年組：第 3 学年 1 組～
 教科担当者：岡田 美幸
 使用教科書：（「標準 文学国語」 第一学習社 ）
 教科 国語 の目標：

- 【知識及び技能】生涯にわたって社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
- 【学びに向かう力、人間性等】言葉の持つ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 文学国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近代のすぐれた文章に触れることを通して、文学的な文章の種類や特徴について知識を持ち、文学的な文章における表現の技法を理解すると共に、語彙を豊かにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする力をすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ事故を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			語	書	読					
1 学 期	現代の小説（1） ・登場人物の心情の変化に注目して読む。 ・内容や構成、展開、場面設定を的確に捉え、描写の仕方、表現の特色を味わう。 ・基礎的な漢字の読み書きを身に付ける。 定期考査	「デューク」江國香織 ・「少年」との交流による「私」の気持ちの変化と、デュークの死を受け入れるまでの課程を読みとる。 ・漢字検定4級程度の漢字の読み書き ・辞書を使つての意味調べ	○	○	○	○	○	○	○	13 1
	現代の小説（2） ・登場人物の心情の変化に注目して読む。 ・内容や構成、展開、場面設定を的確に捉え、描写の仕方、表現の特色を味わう。 ・基礎的な漢字の読み書きを身に付ける。 定期考査	「ナイン」井上ひさし ・登場人物の台詞に潜んだ心情を読みとり、人間の関係性の深浅について考察する。 ・漢字検定4級程度の漢字の読み書き ・辞書を使つての意味調べ	○	○	○	○	○	○	○	13 1
	現代の詩 現代詩のさまざまな時代における、スタイルや主題の違う詩を読み、現代詩の特徴である「考える詩」を味わう。 ・漢字を中心として、漢字の読み書きを身に付ける。 定期考査	「生命は」吉野弘 詩の構成や比喩について読み、自分と他者との関係性について作者の捉え方を理解する。 「そこにひとつの席が」黒田三郎 詩中の表現が示しているものを理解し、「僕」と「恋人」が置かれていた状況を読み取る。 ・漢字検定4級程度の漢字の読み書き ・辞書を使つての意味調べ	○	○	○	○	○	○	○	13 1
2 学 期	戦争と文学（1） 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、作品の解釈をふまえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める。 定期考査	「わたしが一番きれいだったとき」茨木のり子 詩の構成の意図を考え、過去と後半生に対する「わたし」の心情をつかみ、詩の主題を理解する。 「バックダッドの靴磨き」米原万里 登場人物同士の関係や心情を把握しながら読み、「僕」の台詞の背景にあるものを理解する。 ・漢字検定3級程度の漢字の読み書き ・辞書を使つての意味調べ	○	○	○	○	○	○	○	13 1
	近代の小説（1） 作品に表れたものの見方や考え方を理解し、作品の解釈をふまえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める。 定期考査	「鼻」芥川龍之介 鼻が変化した内供と、彼を取り巻く人々の心理の複雑さを、構成を把握しながら読み解く。 ・漢字検定3級程度の漢字の読み書き ・辞書を使つての意味調べ	○	○	○	○	○	○	○	13 1
合計										70

令和6年度 年間授業計画

東京都立第三商業高等学校 定時制

		担 当 者	岡 田 美 幸
教 科	国 語	科 目	現代文 A (2 単位)
対 象	第 4 学 年		
教 科 書	第一学習社 「改訂版 新編現代文 A」		
副教材その他	入門「国語常識チェックドリル」		
目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・各々の進路実現に必要な国語常識を身に付け、言葉に対する感性を磨く。 ・文章を正しく読み取り、視野を広げると共に扱われている内容を自身の問題として捉え、自分なりの見解を持つ。 		
学期	時間	単 元	内 容
1	1 4	小説を読む (三) 国語常識	夏目漱石「こころ」 重要語の読み書き・故事成語・慣用句・ことわざ
	1 4	小説を読む 国語常識	夏目漱石「こころ」 重要語の読み書き・故事成語・慣用句・ことわざ
2	1 4	小説を読む (五) 国語常識	米原万里「バグダッドの靴磨き」 重要語の読み書き・故事成語・慣用句・ことわざ
	1 4	人間と社会 国語常識	森本哲郎「経験の教えについて」 重要語の読み書き・故事成語・慣用句・ことわざ
3	1 4	小説を読む(六) 国語常識	中島敦「山月記」 1年間の総復習

評 価	<ol style="list-style-type: none"> 1、中学校・高等学校迄で学習する国語常識が身に付いている。 2、文章を正しく読み取った上で、書かれている内容を自分に引きつけて考えることができる。 3、近代文学を深く読み味わうことができる。
-----	---

令和6年度 年間授業計画

東京都立第三商業高等学校 定時制

		担 当 者	岡 田 美 幸
教 科	国語	科 目	総合選択国語表現 (2単位)
対 象	第4学年		
教 科 書	教育出版「国語表現」改訂版		
副教材その他	啓隆社「コラムと論説」演習ノート		
目 標	選択者個々の実力及び進路希望に応じた、読む・書く・話す力の向上。		
学期	時間	単 元	内 容
1	1 4	コミュニケーションのために 文章表現の基礎	ウォームアップ 「表記の仕方」 「語句の用法を文のくぎり方」
	1 4	文章表現の基礎	「文章のリフォーム」 「わかりやすい説明の方法」
2	1 4	小論文 I	「意見を論理的に述べる」 「セルフディベート」 「文章の『型』」、「構成ノート」
	1 4	小論文 I メディア・リテラシー	「テーマ型小論文の実際」 メディアの特性を知る 広告というメディアを読む
3	1 4	言葉を届ける	「電子メール」 「電話とメモ」 「手紙」

評 価	<p>1. 日本語の表現について関心を持ち、基礎知識を持つ。</p> <p>2. 自分の意見を、根拠を明確にして述べることができる。</p> <p>3. メディアの特性を理解し、メディアに対して意識的に関わるができる。</p>
-----	---

